

CRH-K250

コンボレール

標準 在庫品 **RHS**

IMAO



(フローティングモード)

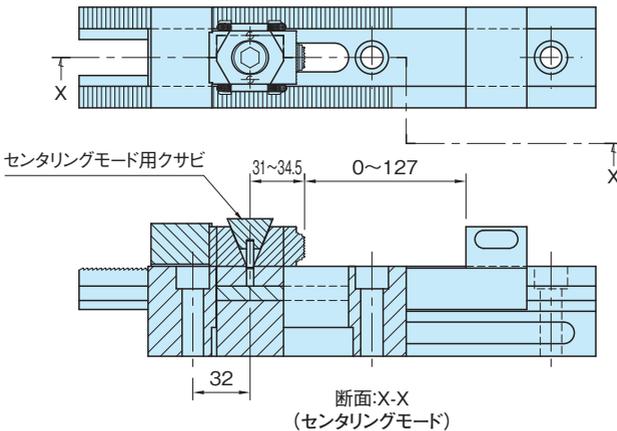
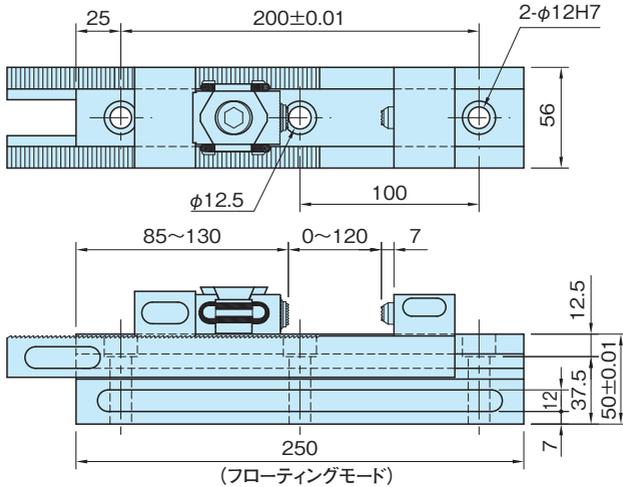


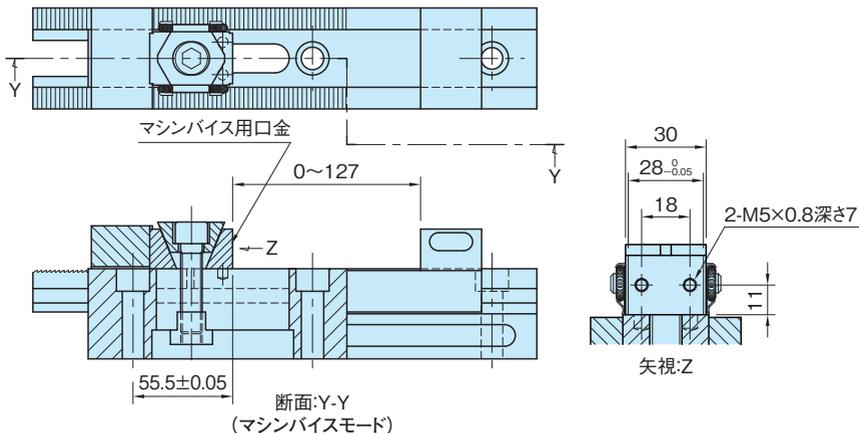
(マシンバイスモード用口金)



(センタリングモード用クサビ)

ベース、レール	ストッパー	グリッパー
スチール 窒化処理 HV700	工具鋼 窒化処理 HV700	工具鋼 焼入焼戻 HRC60





品番	モード	クランプ力 (kN)	許容締付力 (N・m)	繰返し位置決め精度 (mm)	質量 (kg)
CRH-K250	フローティングモード	22	80	—	5.4
	センタリングモード			±0.1	
	マシンバイスモード			±0.1	

特長

用途に合わせて3つのモードに変更可能なクランプユニットです。

フローティングモード

- ・不揃いなワーク(鋳物部品、鍛造部品、ガス切断部品など)をクランプする場合に有効です。
- ・別途、マルチレールなどでの位置決めが必要です。(P. 2056 参照)

センタリングモード

- ・ワークの外形寸法が変わっても中心ラインの位置を±0.1mm以内に保ちます。但し、同一セレーションでの組み合わせの場合。次頁、センタリングモード参照。
- ・鋳造などのワークをクランプする場合に有効です。

マシンバイスモード

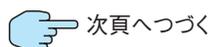
- ・上記2つのモード以外にマシンバイスとして、ご使用可能です。

付属品

- ・センタリングモード用クサビ…1個
- ・マシンバイスモード用口金 …1個
- ・スプリング(予備)…4個

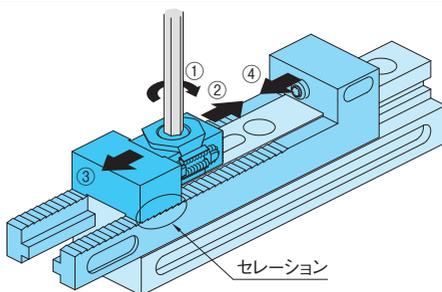
関連製品ページ

Oリング、スプリング、サイドプレート(P. 1633 参照)



■クランプ方法

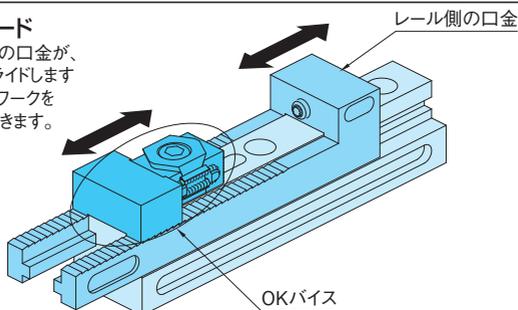
- ① 六角レンチによる締付けで、クサビを押さえます。
 - ②、③クサビの沈み込みと同時に両側の口金が同期して動きます。
 - ④ さらに、セレーションがかみ合ってレール側の口金が動き、クランプします。
- ※マシンバイスモードでは、②は固定のため、③と④が動きクランプします。



■各モードの説明

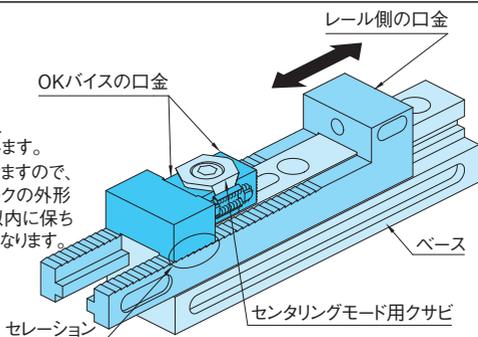
フローティングモード

- ・OKバイスとレール側の口金が、それぞれ独立してスライドしますので、任意の位置でワークをセットして、クランプできます。



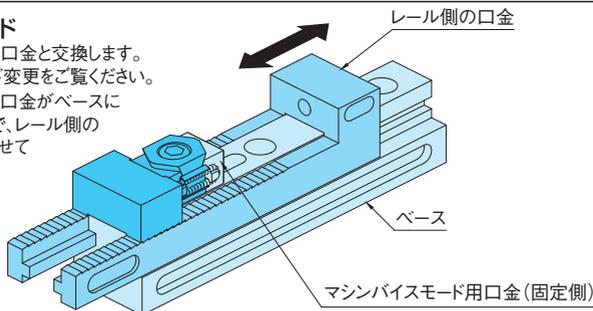
センタリングモード

- ・このモードは、付属のクサビと交換します。詳細は、次頁のモード変更をご覧ください。
- ・センタリングモード用クサビは、ベースの長手方向に対して固定(但し、上下動は可能)されていますので、レール側の口金のみをスライドさせてワークをセットします。
- ・クランプ時、OKバイスの両側の口金は同期して動きますので、レール側の口金も同期して動きます。これによりワークの外形状が変わっても、中心ラインの位置を±0.1mm以内に保ちます。但し、同一セレーションでのかみ合わせの場合となります。



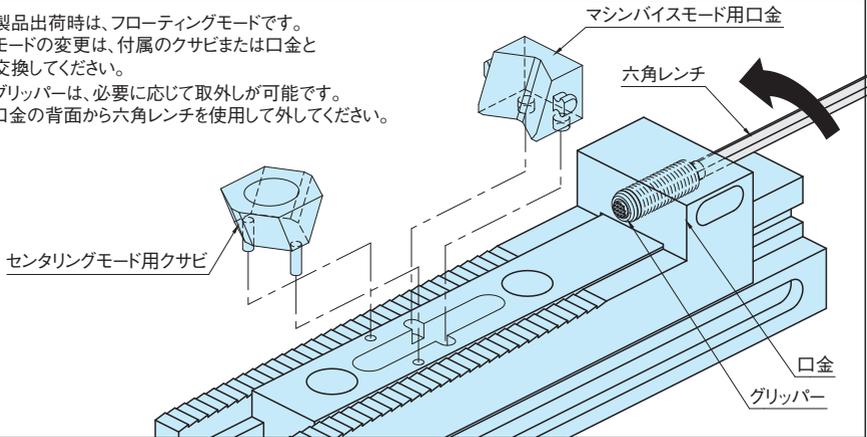
マシンバイスモード

- ・このモードは、付属の口金と交換します。詳細は、次頁のモード変更をご覧ください。
- ・マシンバイスモード用口金がベースに固定されていますので、レール側の口金のみをスライドさせてワークをセットして、クランプします。

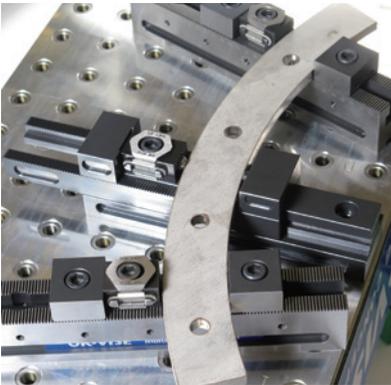


■モード変更

- ・製品出荷時は、フローティングモードです。モードの変更は、付属のクサビまたは口金と交換してください。
- ・グリップバーは、必要に応じて取外しが可能です。口金の背面から六角レンチを使用して外してください。



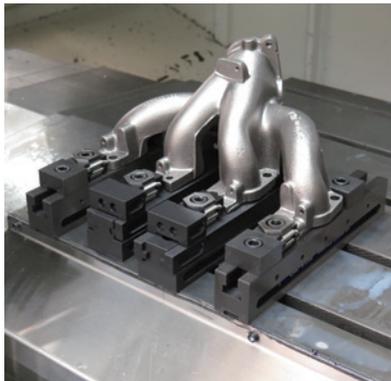
■使用例



中央 : コンボレール(フローティングモード)
外側2本 : マルチレール(P.2056 参照)



奥 : マルチレール(P.2056 参照)
手前 : コンボレール(フローティングモード)



中央2本 : コンボレール(フローティングモード)
外側2本 : マルチレール(P.2056 参照)